

修了生2名 新たに東京2020大会 日本代表に内定

東京2020大会の出場権を、フェンシングの江村美咲さん（立飛ホールディングス：7期生）・レスリングの須崎優衣さん（早稲田大：6期生）の、2名の修了生が獲得しました。

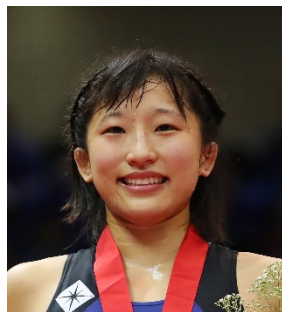
フェンシングのサーブルは3月14日、ハンガリーで東京2020大会の出場権をかけた最後の国際大会が終了しました。大会終了後の世界ランキングで江村さんは22位となり、国際連盟が定めた出場権を満たし、日本代表入りを確実にしました。



フェンシング：江村美咲さん

レスリングは4月9日からカザフスタンで東京2020大会アジア予選を行いました。

10日に行われた女子50kg級は5人による総当たり戦で争われ、須崎さんは4試合すべてで1ポイントも失うことなくテクニカルフォール勝ち。完璧な戦いぶりで優勝しオリンピック代表に内定しました。



レスリング：須崎優衣さん

これで、東京2020大会へ出場を決めている修了生5名と合わせて7名となりました。

競技	期	氏名	年齢	出身県	出身校	所属
以リッパ	3期生	ムカイダ 向田 真優	23	三重県	至学館大 健康科学部	ジェイテクト
以リッパ	4期生	オグロ 乙黒 拓斗	22	山梨県	山梨学院大 法学部	自衛隊体育学校
卓球	9期生	ハシモト 張本 智和	17	宮城県	稲付中	日本大学高等学校
卓球	6期生	ヒラノ 平野 美宇	21	山梨県	大原学園高	日本生命保険相互会社
以リッパ	3期生	オグロ 乙黒 ケイタ 圭祐	24	山梨県	山梨学院大 法学部	自衛隊体育学校

修了式 2020年度6競技9名の巣立ち

3月7日、味の素ナショナルトレーニングセンターで「2020年度修了式」を行ない、6競技9名がJOCエリートアカデミーを巣立っていました。

今年度も、新型コロナウイルスの影響で、規模を大幅に縮小し、出席者はアカデミー生、修了生保護者、JOCエリートアカデミー関係者のみで行いました。

始めに、福井烈JOC専務理事が、「JOCエリートアカデミーで学んだことを土台として、自信を持って皆さんの前に広がっている次のステージに進んで下さい。競技力だけでなく、『人間力なくして競技力の向上なし』という言葉を中心に刻んでいただき、相手に関する感謝、敬意の心を忘れずに、勝利を大切にしつつも、周りの方々から愛され、尊敬されるアスリートとなって、その先にある人生の勝利者を目指して下さい。

環境を整えて下さる多くの人の支えがあってこそ存在できるということも心に刻んでいただき、豊かな心をもったアスリートになって下さい。」と祝辞を述べました。



福井専務理事による修了証授与に続き、アカデミー在籍生を代表してボート競技・瀬川咲新さんが修了生一人一人の名前を呼び、思い出を話しかけ、涙を流しながら共に過ごした時間を振り返り、送別の言葉を述べました。

その後、修了生が1人ずつ決意表明を行い、アカデミーで過ごした日々を振り返りながら、お世話になった方への感謝と新たな道へと進む意気込みを語りました。

最後に、星野JOC選手強化副本部長が「修了生の魂のこもった決意表明を聞かせてもらいました。非常に心が熱くなりました。皆さんの活躍はこれからだと思います。自分で考え、判断し、自分で行動していくことが増えると思います。私の好きな言葉に【艱難(たんなん)汝(なんじ)を玉(たま)にす】という言葉があります。困難に出会った時に、難しいことは人を成長させてくれる。ここでの生活が皆さんを成長させてくれたかと思いますが、これからはさらに困難があるかもしれません。その時こそ、力強く、自分ができることをできるように。未来に向かって進んで下さい。」と閉会の挨拶を行ないました。

今回も素晴らしい修了式となりました。それは修了生が感謝の気持ちや将来に向けた決意を、自分の言葉ではっきりと伝えることができたからです。在校生には、この姿が焼き付いたと思います。それが、時間をかけて伝統となっていくと思います。今年度修了した9名は、新しい伝統をまた作り上げてくれました。

2020年度 修了生 名簿

競技	期	氏名	学校	進路
レスリング	11期生	オザキ 尾崎 ノノカ 野乃香	帝京高	慶応義塾大学 総合政策学部
卓球	8期生	ナガサキ 長崎 ミユウ 美柚	大原学園高	日本生命 保険相互会社
水泳/飛込	11期生	ヤスダ 安田 マイ 舞	帝京高	日本体育大学 体育学部
ライフル射撃	10期生	サトウ 佐藤 リン 琳	成立学園高	早稲田大学 スポーツ科学部
ライフル射撃	11期生	タカギ 高木 アオイ 葵	成立学園高	中央大学 文学部
ボート	11期生	ナカジマ 中條 センノスケ 扇之介	成立学園高	明治大学 商学部
ボート	11期生	ウエノ 上野 ミホ 美歩	成立学園高	中央大学 法学部
アーチェリー	10期生	ワタナベ 渡邊 マオ 麻央	都立 足立新田高	日本体育大学 体育学部
アーチェリー	10期生	ソダ 園田 フカ 稚	都立 足立新田高	早稲田大学 スポーツ科学部

14期生 5競技7名の入校式を実施

4月4日、「2021年度JOCエリートアカデミー入校式」を味の素ナショナルトレーニングセンターで実施しました。

今年度新たに加わった14期生は5競技7名で、JOCエリートアカデミー生の合計は6競技26名になりました。

福井烈JOC専務理事が歓迎の挨拶の中で、「皆さんには、強だけじゃなく、多くの方々に愛され、応援していただける魅力あるアスリートになっていただきたいと思います」と期待の言葉をかけました。また、JOC選手強化本部のスローガンである『人間力なくして競技力向上なし』を紹介したうえで人間力の重要性を強調すると、「リバウンドメンタリティ、挑戦し続ける強い心を持ってください。最初は慣れないことも多いかもしれませんが、先輩たちや指導者、JOC関係者の皆さんと積極的にコミュニケーションをとって、同じ志を持つ仲間たちと一緒に、自分たちを支えてくださっている方々への感謝の気持ちも忘れずに、1日1日を大切に過ごしてください」とエールを送りました。



続いて、日本スポーツ振興センターの勝田隆ハイパフォーマンススポーツセンター長から「ハイパフォーマンススポーツセンターには世界の頂点を目標にしている人が集まっています。皆さんも今日からその一員です。もし自分の心にちょっとした変化があれば、迷わずシンプルに相談してください。私たちは皆さんを全力で支えます」と、14期生に向けて全面的なサポートを約束しました。

次に、在校生を代表して伊藤魁晟君(アーチェリー)が、「14期生の皆さん、ご入校おめでとうございます。在校生一同、楽しみにしていました。私たちがここで安心して競技、生活をする事ができるのは、多くの方の支えがあるからこそです。日々感謝の気持ちを忘れずに生活をしてほしいと思います。新しい環境で、分からないこと、困ったことは後ろに座っている先輩方など身近な人に相談してください。楽しいこと、つらいことがあると思いますが、一緒に頑張っていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。

最後に、7人の入校生が自己紹介と決意表明を行いました。14期生は、将来の目標やアカデミーで学びたいことを力強く発表しました。出席者からは温かい拍手が送られました。

競技	フリガナ氏名	性別	出身地	学校名	学年
レスリング	ヨシカフ 吉川 華奈	女	奈良県	北区立稲付中学校	2年
卓球	ワタナベ 渡部 賢人	男	東京都	星槎中学校	1年
卓球	オジノ 小塩 ユウナ	女	岐阜県	星槎中学校	1年
ライフル射撃	ヤマダ 山田 サラ	女	高知県	成立学園高等学校	1年
ボート	ワカバヤシ 若林 はる帆	女	岩手県	成立学園高等学校	1年
アーチェリー	フルシヨウ 古庄 ヒロコ	女	福岡県	北区立稲付中学校	3年
アーチェリー	オオイ 大井 リョ	女	岐阜県	北区立稲付中学校	1年

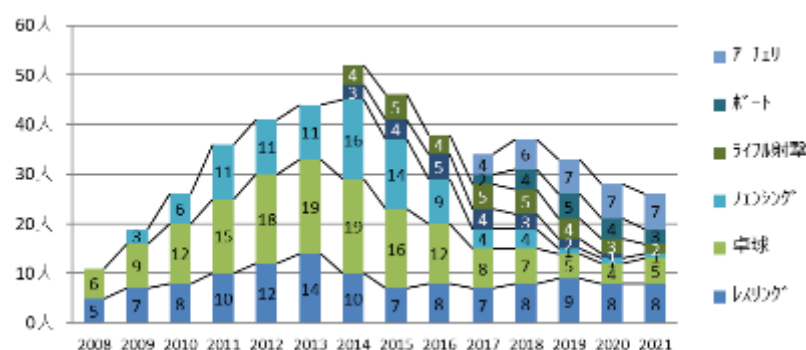
2021年度在籍数

今年度の在籍数は、次の表のとおりです。総数は昨年度に比べ2名減って、6競技26名となりました。また、学校は北区立稲付中学校、星槎中学校、帝京高等学校、成立学園高等学校、東京都立足立新田高等学校、星槎国際高等学校の6校です。

■学校別生徒人数

学校名	男子	女子	計	備考
北区立稲付中学校	3	4	7	レスリング、アーチェリー
星槎中学校	2	1	3	卓球
帝京高等学校	4	1	5	レスリング、フェンシング
成立学園高等学校	1	6	7	ライフル射撃、ボート、アーチェリー
東京都立足立新田高等学校	1	1	2	アーチェリー
星槎国際高等学校		2	2	卓球
計	11	15	26	

■在籍数の推移



公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356